

# 実現させる そうじゃの 未来図

## 第2次総社市総合計画

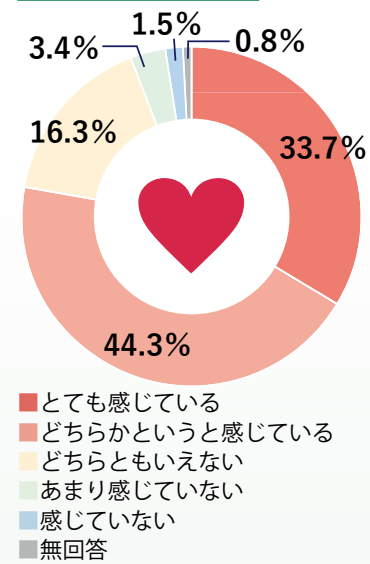
### 後期基本計画 現在策定中

問い合わせ 政策調整課 (☎② 8213)

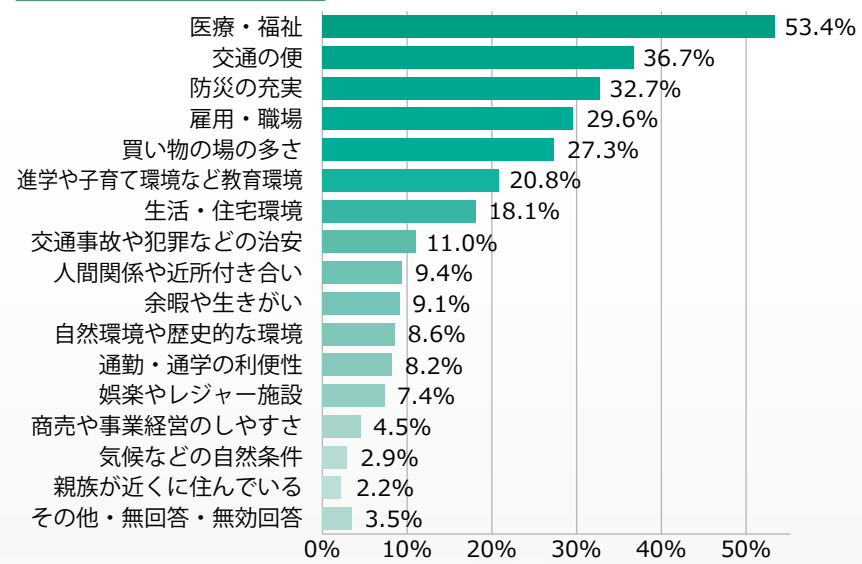
後期基本計画の考え方に反映させるため実施した、市民アンケートの結果をお知らせします。  
◆質問項目 生活環境や行政サービスの満足度・重要度など26項目

◆実施期間 2月10日から3月5日まで  
◆対象者 18歳から75歳までの市民2000人(無作為抽出)  
◆回答者数 1130人(回収率56.5%)

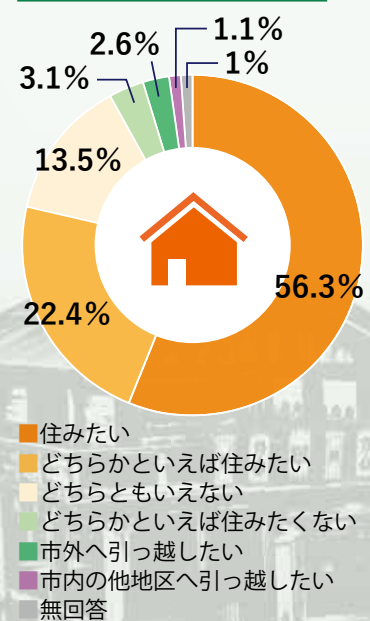
#### 総社市への愛着



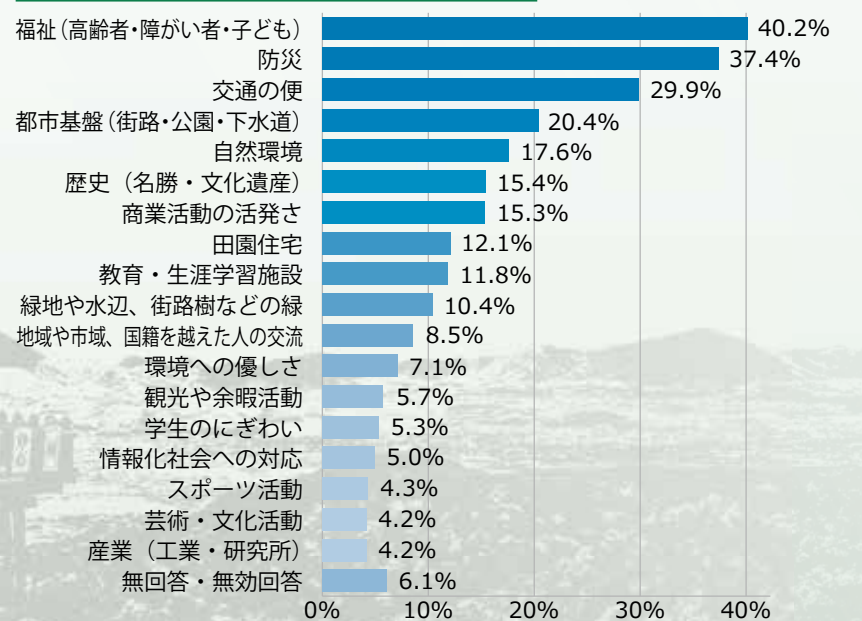
#### 定住の際必要なこと



#### 総社市への居住意向



#### 将来重視してほしいまちのあり方



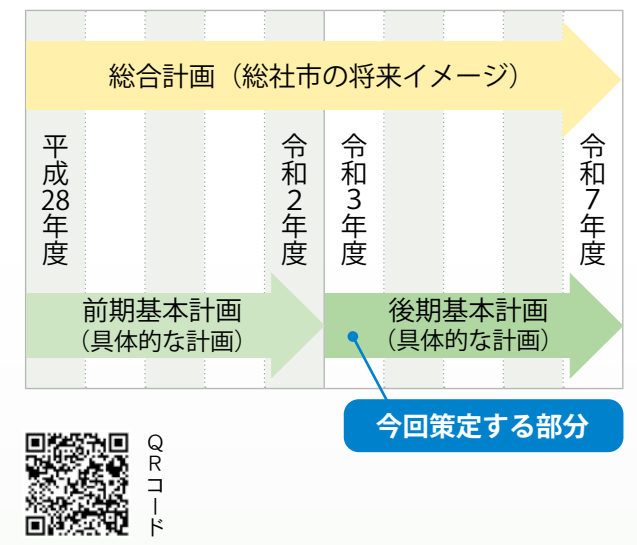
#### 総合計画とは…まちづくりの指針

総合計画は、今後10年間の総社市をどのようにつくっていくか、方向性を描いたまちづくりの指針です。

平成28年度からの10年間を対象にした第2次総社市総合計画では、目指す都市像を「岡山・倉敷に並ぶ新都心総社～全国屈指の福祉文化先駆都市～」と設定。実現に向けて、人口減少問題に対応し持続的な発展を続けるための重点施策などを示しています。

後期基本計画は、令和3年度から7年度までの後半5年間の指針を定めるものです。

後期基本計画への意見を市ホームページで募集しています。右のQRコードから回答してください。回答期限は9月23日(木)です。



#### 第2次総社市総合計画 後期基本計画の考え方(案)

後期基本計画では、前期基本計画の5つの基本目標に加えて、市民・地域・行政が一体となり、一人ひとりが安心して生活できる「あなたにとって一番やさしいまち そうじゃ」の実現を柱とし、次の3つを重点事項として設定したいと考えています。

- ①相互扶助：困っている人に手を差し伸べる市民**  
→市民一人ひとりが互いを理解し、助け合い、支え合う
- ②地域一元化：つながる力を発揮する地域**  
→地域住民間でのつながりを強化し、社会的孤立を生まない
- ③行政一元化：徹底的に寄り添う行政**  
→市民一人ひとりに寄り添い、多様なニーズにきめ細やかに対応する

今後、総合計画審議会や市議会での協議、パブリックコメントなどを行い、令和3年3月までに策定する予定です。

#### 前期基本計画

- ① だれもが安心して住みたくなるそうじゃ
- ② だれもが安心して働きたくなるそうじゃ
- ③ だれもが安心して学びたくなるそうじゃ
- ④ だれもが安心して訪れたいなるそうじゃ
- ⑤ だれもが安心して集めたいなるそうじゃ

